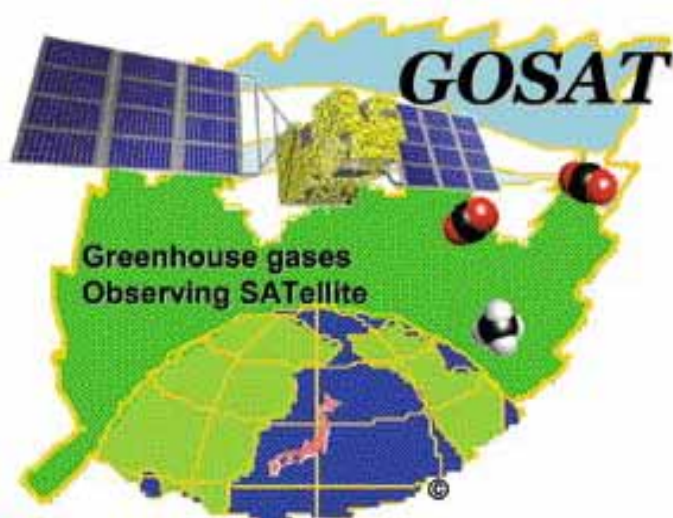


GOSAT

温室効果ガス 観測技術衛星

シンポジウム

日時：平成17年5月27日(金)
13:30~16:30
場所：東京国際フォーラム
ホールB5
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1



主催：独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
後援：文部科学省/環境省/独立行政法人 国立環境研究所

13:30~13:40 開会あいさつ

13:40~14:00 GOSATとは

安岡 善文 (東京大学教授 GOSATチーフサイエンティスト)

14:00~14:20 GOSATプロジェクトについて

浜崎 敬 (JAXA GOSATプロジェクトマネージャ)

14:20~14:30 NASA Earth Science Observations from Space

P. DeCola (NASA Headquarters)

14:30~15:00 The Orbiting Carbon Observatory (OCO) Mission

C. Miller (NASA Jet Propulsion Laboratory)

15:00~15:20

休憩

15:20~16:00 “環業革命”とGOSATへの期待

山根 一真 (ノンフィクション作家)

16:00~16:20 地上での温室効果ガス観測

井上 元 (国立環境研究所 総括研究管理官)

16:20~16:30 閉会あいさつ

〈事前登録先〉

<http://www.prime-intl.co.jp/gosat2005>

お客様の個人情報は当シンポジウムの運営のみに利用いたします。
その他の利用等詳しくはJAXAの個人情報保護ホームページをご覧ください。 <http://fois.tksc.jaxa.jp/kojin/>



GOSAT

講演者略歴

安岡 善文 (やすおかよしふみ)

東京大学教授 GOSATチーフサイエンティスト



1947年生まれ。1975年東京大学大学院博士課程終了(工学博士)。同年環境庁国立公害研究所(当時)入所。環境情報部主任研究員、総合解析部主任研究官、総合評価研究室長、情報解析研究室長などを経て、1996年同地球環境研究センター総括研究管理官。1998年より現職。1999年より地球フロンティア研究システム生態系変動研究領域長を併任。

浜崎 敬 (はまざき たかし)

宇宙航空研究開発機構 GOSATプロジェクトマネージャ



1954年生まれ。1979年東京大学大学院修士課程修了(航空学専門課程)。同年宇宙開発事業団(当時)入社。システム計画部、衛星技術開発室、宇宙ステーション計画米国駐在員、陸域観測技術衛星(ALOS)サブマネージャなどを経て、2003年より現職。

Phil DeCola

NASA Headquarters



1990年米国Pennsylvania大学大学院博士課程終了(化学物理)。現職NASAにて、科学ミッション本部地球太陽部門の科学研究主任として、分子分光及びエネルギー移送の研究に従事。また、宇宙からの大気構成のリモートセンシング技術に関して、プログラム科学者としてOrbiting Carbon Observatory (OCO) を含む各種プロジェクトに従事。

Charles E. Miller

NASA Jet Propulsion Laboratory



1964年生まれ。1991年米国California大学Berkeley校大学院博士課程終了(物理化学)。米国Haverford大学助教授として、高分解能分子分光の研究に従事し、2001年よりOrbiting Carbon Observatory (OCO) プロジェクトの研究主幹代理。2003年より現職NASA JPLにて、大気化学/分子分光の研究にも従事。

山根 一眞 (やまね かずま)

ノンフィクション作家



1947年東京都生まれ。獨協大学外国語学部卒業。ノンフィクション作家。日本のモノづくりの底力を解き明かす「メタルカラーの時代」(『週刊ポスト』連載)を連載中。その業績に対し1998年には「東京クリエイション大賞」で個人初の「大賞」を受賞。環境をふまえた新産業の創造を「環業革命」と命名し、その進展を訴えている。宇宙開発委員会特別委員(文部科学省)、NEDO省エネルギー技術審議委員会委員、2005年日本国際博覧会「愛知県パビリオン」プロデューサー、その他各種委員を勤めている。

井上 元 (いのうえ げん)

国立環境研究所 総括研究管理官



1945年広島に生まれる。1975年に国立公害研究所(当時)に入所、光化学スモッグに関わる化学反応や計測の研究に従事。1990年に国立環境研究所への改組、地球環境研究センターの設立があり、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの観測研究を開始。日本やシベリアで地上・航空機で、二酸化炭素・メタンなどの観測を実施。現在、GOSAT研究の責任者も併任。

お問い合わせ先

(株)プライムインターナショナル シンポジウム運営事務局
TEL:03-5467-5539 FAX:03-5467-5538 E-Mail:gosat2005@prime-intl.co.jp
<http://www.prime-intl.co.jp/gosat2005>